

第2学年 家庭学習一覧表(5月12日～5月31日)

上記の期間で行う学習内容を一覧にしました。家庭学習として、課題に取り組んでください。



教科	めあて	課題(部分は、2年の学習内容になります。)	1年で習ったこと
国語	<p>○声の大きさや速さなどを工夫して音読する。</p> <p>○自分の思いや考えが伝わるように書く。</p> <p>○文章の内容を読んで、感想をもつ。</p> <p>○新しい漢字の読み方や書き方、使い方を知る。</p> <p>○カタカナと漢字を活用する。</p>	<p>□「話す・聞くスキル」・教科書「えいっ」の音読 →一日の目安は、「話す・聞くスキル」なら、「3ページ×3回」、「えいっ」なら、一日一回(音読カードに記入)</p> <p>□「絵日記プリント」1枚(5/11・12に再配布) →休校中の出来事を絵日記の形で書いて提出する。 →(参考)2年国語教科書「つづけてみよう-日記-」</p> <p>□「おすすめの本をしょうかいしよう」(5/11・12に再配布) →絵(色をつける)と文を書いて提出する。</p> <p>□「読書プリント」1枚(5/11・12に再配布) →家などにある本を読んで記録(できれば5冊)する。</p> <p>□「かん字スキル」29ページ(⑥)まで <42字> →巻末のテストは、学校で実施するので、使わないでください。</p> <p>□「しよしやノート」7ページまで →(参照)「小学しよしや二年」教科書 P1～11 →全て書いて(○付けは、してもしなくてもよい)提出する。</p> <p>□「一年でならったかん字」1枚(テストと同じ大きさの紙) →解答を見て、○付け・やり直をして、提出する。</p>	<p>・平仮名と片仮名の読み書き のぼす音・つまる音 「っ」「ん(ン)」「きゃ・きゅ・きょ」など ・漢字80字 ・作文の書き方 句読点、助詞「は、を、へ、等」、語と語や文と文との続き方、内容のまとめ、会話文 ・絵日記、お手紙の書き方</p>
算数	<p>○「たし算・ひき算の筆算」「数のしくみ」「3けたの数」「時刻と時間」の学習を振り返る。</p> <p>○データを整理する観点に着目し、身の回りの事象についてグラフや表を用いて考える。</p>	<p>□「復習プリント(両面)」3枚 →答え合わせ(解答プリントあり)をし、やり直をして提出する。</p> <p>□「1年のたしかめ」1枚(テストと同じ大きさの紙) →解答を見て、○付け・やり直をして、提出する。</p> <p>□「くりかえし けいさんドリル 2年1がっき」①、②、③、④ →巻末にある答えを見て、まるつけとやり直をして提出する。</p> <p>□「グラフとひょう わかりやすくあらわそう」(教科書新しい算数2上) →解答用紙に答えを書いて、提出する。 →(参照)教科書、別紙「さんすう べんきょうのしかた」</p>	<p>・120程度までの数の読み書き ・時計…何時何分 ・1位数の3つの計算 ・簡単な「くり上がり」と「くり下がり」の計算 ・何十と何十の計算(100まで)</p>
生活 図工	<p>○野菜を育てることに興味をもち、人に聞いたり本で調べたりしながらミニマトのたねを植えて育てる。</p> <p>○ミニマトの成長に関心をもち、人に聞いたり本で調べたりしながら適切な世話の仕方を考え、実行する。</p> <p>○ミニマトの種や芽、葉や茎について、形や色をよく見て絵と文に表す。</p>	<p>□「ミニマトの栽培」※植え方の説明は、種の教材内にあります。 →持ち帰った植木鉢、種と土を使って、種を植える。 日差しや水やりなどに気を配りながら育てる。</p> <p>□「ミニマトの観察カード」3枚 →「①種の観察・種植え」、「②めがでたよ(ふたばの観察)」、「③大きくなってきたよ(本葉の観察)」 →日付を忘れずに書く。 →色鉛筆やクーピーなどで、絵に色をつける。</p>	<p>・観察カードの書き方 ・絵の具の使い方</p>
道徳	<p>○自然のすばらしさや動植物との接し方に気づき、自然を大切にしようとする。</p> <p>○場に応じた言葉遣いや気持ちのよいあいさつに気づき、自分の考えをもつ。</p>	<p>□教科書「小学どくとく②」ワークシート3枚 →教科書の文章を読む(保護者に読んでもらう)。 →ワークシートの内容を読み、自分の考えを書く。 →提出する。</p>	<p>・道徳ワークシートの書き方</p>
体育	<p>体を動かす心地よさを味わったり、基本的な動きを身につけたりする。</p>	<p>□「2年生 たいいく れんしゅうメニュー」を参考に、できるだけ毎日体を動かすようにする。裏面の「なわとび検定カード」には、できたところに色をつけるなどして提出する。</p>	<p>・なわとび運動 ・鉄棒、マット運動 ・腹筋、立ち幅跳び</p>
その他	<p>内容や方法を工夫しながら、学習することを自分で(家の人と一緒に)考えられるようになる。</p>	<p>□自主学習 ※配られているノートは、活用してください。 <学習例>→「漢字ノートを使っての漢字練習」「日記を書く」「好きなこと(工作、料理、ダンス、等)」「言葉遊び(しりとり、回文、詩づくり、かるた、等)」「紙遊び(折り紙、切り紙、塗り絵、等)」「音楽(鍵盤ハーモニカ、歌、鑑賞)」「計算練習」「運動」「ポスター(少年の日、家庭の日)」</p>	<p>・鍵盤ハーモニカ ・絵日記、お手紙 ・工作、粘土</p>

< 家庭学習について >

→ 復習だけでなく、2年の学習内容にも取り組んでいただきます。

◎国語「新出漢字(2年生で新しく習う漢字)42字」

校内での話し合いにより、新出漢字の学習を家庭学習で取り組んでもらうことにしました。2年生では、42字の新出漢字を家庭学習で進めていただきたいと思います。

「あかねこかん字スキル」を使い、スキルに書き込みながら学習を進めてください。

スキルを使った学習だけでは、活用するのに不十分だと感じた場合には、漢字ノートを使って練習するようにしてください。「書」ならば、「書」を何回も書くだけでなく、「(手紙を)書く」「(しずかに)読書する」など、いろいろな使い方を学べると、大変すばらしいです。

「かん字スキルの使い方」が、スキル表紙ウラにあります。使い方を見ながら、プレテストまでの学習をお願いします。1年生でも「あかねこかん字スキル」を使っていたので、使い慣れているとは思いますが、今年度レイアウトの変更があったので、戸惑いを感じるお子さんがいるかもしれません。困っている様子が見られた時には、アドバイスをお願いします。

学校再開後、42字の新出漢字については、確認テストを実施し、学習の確認と修正部分の指導を行います。しかし、書き順や読み方などについて、最初から学習しなおすことはしません。お手数をおかけしますが、家庭学習で身につけられるように、ご支援をお願いします。

◎国語「しよしゃノート(7ページまで)」

- ・手本をよく見て、「しよしゃノート」に書き込みをします。
- ・フェルトペンのマークがあるところはフェルトペンで、それ以外は鉛筆で書きます。
- ・書き方の学習ですので、丁寧に形を整えて書くことが大切です。

◎算数「グラフとひょう わかりやすくあらわそう」(授業3時間分の内容)

別紙「さんすう べんきょうのしかた」を見ながら学習を進めてください。

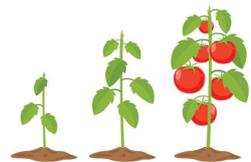
教科書8ページの黒板の絵を見ながら、数を数えて、解答用紙に○や数字を書いていきます。「そうだよね」「もう一度数え直してみて」など、確認をしながら進められるとよいです。提出と預かりを考えて解答用紙への記入をお願いしましたが、教科書への書き込みも可能です。

授業では、3時間の学習内容ですが、家庭学習では必ずしも3日間に分ける必要はありませんので、お子さんの学習状況に応じて教科書11ページまでの学習を進めてください。

◎生活「野さいをそだてよう(ミニトマトの栽培)」

<学習の目安>

- | | |
|--------------------|----------|
| ①(5月11日の週)種の観察と種植え | → 観察カード① |
| ②(5月18日の週)芽の観察 | → 観察カード② |
| ③(5月25日の週)本葉の観察 | → 観察カード③ |



◎道徳「小学どくとく②」ワークシート3枚

教科書にある文章を読んで(聞いて)、自分の考えをワークシートに書きます。

学校では、教師が読み聞かせをして、子どもたちが内容を捉えられるようにしています。少し長い文章になるので、できれば保護者の方が、声に出して読んでいただくとよいです。